

かわさき 社協だより

ふれあいネットワーク



2020.1 No.85
発行：社会福祉法人 川崎町社会福祉協議会
〒989-1501 川崎町大字前川字北原23-1
TEL 0224-85-1222 FAX 0224-85-1224
E-mail kawasakit-shakyo@io.ocn.ne.jp

ボランティア活動

この度の台風19号により亡くなられた方のご冥福をお祈りすると共に、被害にあわれた皆様に心よりお見舞いを申し上げます。

川崎町内におきましても土砂崩れや住宅被害、断水も一部地域で発生しましたが、現在は復旧しており人的被害はありませんでした。しかし県内外の各地域では甚大な被害となり、いまだに多くの方々が復興に向けて活動されています。

川崎町社協は今後も被災された方々に寄り添い、微力ではありますがお手伝いを行っていきます。

参加されたボランティアの皆さん、ありがとうございました。被災地の1日も早い復興を願います。



▲11月4日(月)川崎町より角田市内でのボランティアに参加された方々

令和元年度 川崎町社会福祉協議会会費

行政区名	一般会費加入世帯数	会費納入額	行政区名	一般会費加入世帯数	会費納入額	行政区名	一般会費加入世帯数	会費納入額
1 裏丁上	131	131,000	9 野上	166	166,000	16 川内三	62	62,000
2 裏丁下	165	165,000	10 古閑	42	42,000	17 本砂金	89	89,000
3 本荒町	201	201,000	11 笹谷	23	23,000	18 小沢	19	19,000
4 中新町	205	205,000	12 小野	72	72,000	19 支倉上	113	113,000
5 前川東部	81	81,000	13 川内一	142	142,000	20 支倉下	54	54,000
6 前川西部	82	82,000	14 川内北川	180	180,000	21 碁石	87	87,000
7 青根	51	51,000	15 川内二	58	58,000	22 支倉台	152	152,000
8 立野	129	129,000						

一般会費加入総世帯数：2,304／合計：2,304,000円

地域福祉事業は皆様の会費 今年も住民の皆様のあたたかいご協力をいただきまして心より御礼と感謝を申し上げます。によって支えられています。また、取りまとめた行政区域長さんをはじめ、関係者の方々に厚く御礼申し上げます。

令和元年度 赤い羽根共同募金 運動期間 令和元年10月1日～12月31日

赤い羽根募金は、宮城県共同募金会に送金し、次年度の福祉事業の財源として配分されます。主に社会福祉協議会や社会福祉施設、NPO、ボランティア団体等、また、地域住民同士の支えを生み出す地域福祉活動にも使われております。皆様のご協力ありがとうございました。

行政区名	赤い羽根募金世帯数	募金額	行政区名	赤い羽根募金世帯数	募金額
1 裏丁上	140	70,000	12 小野	75	44,400
2 裏丁下	165	99,000	13 川内一	142	85,200
3 本荒町	201	120,600	14 川内北川	180	108,000
4 中新町	205	123,000	15 川内二	58	34,800
5 前川東部	81	48,600	16 川内三	62	37,200
6 前川西部	82	49,200	17 本砂金	89	53,400
7 青根	51	30,600	18 小沢	20	12,000
8 立野	129	64,500	19 支倉上	113	67,800
9 野上	165	99,000	20 支倉下	52	31,200
10 古閑	44	26,400	21 碁石	84	50,000
11 笹谷	23	13,800	22 支倉台	159	80,410

赤い羽根募金総世帯数：2,320／合計：1,349,110円

職域・団体募金

- 川崎町役場職員一同
- 川崎町社会福祉協議会職員一同
- 国保川崎病院職員一同
- 個人募金者

合計：28,141円

学校募金

- 富岡小学校児童一同
- 富岡中学校生徒一同
- 川崎小学校児童一同
- 川崎中学校生徒一同
- 柴田農林高等学校川崎校生徒一同
- 前川小学校児童一同

合計：18,074円

地域福祉は～住民相互の支えあい～ 寒糴(かんこうじ)づくりをしてみませんか？

目的 栄養バランスのとれた食生活への興味関心の促進と参加者相互のネットワークづくりを目的に開催します。

日時 令和2年1月23日(木) 10:00～12:00(受付9:30～)

場所 川崎町健康福祉センター 2階 調理室

内容 寒糴づくり

講師 食育コーディネーター 岡 伸子 氏

対象者 ひとり暮らし高齢者、高齢者世帯、寒糴に興味がある方

参加費 材料代 500円(保険代含む)

申込み 令和2年1月20日(月)社協事務局まで申込み願います。

TEL 85-1222 / FAX 85-1224



寒糴とは？

糴ともち米、天然塩、ごらめを使用し、寒の間(1月中旬～下旬の間)に仕込み、3ヶ月間寝かせることによって使うことができます。調理方法は、野菜にまぶして漬物や肉にしたり、魚にまぶして焼いて食べる方法などがあります。

炊出し支援

11月28日(木)川崎町ボランティア友の会は、丸森町まちづくりセンターにて炊出し支援を行いました。

避難されている方々に芋煮汁、栗ごはんなどを提供し、「温かい食事をありがとう。」と、感謝の言葉を頂きました。



この度の台風19号による被害においては甚大なものとなりました。

引き続き義援金を受付けております。

今回集まりました義援金に関しては、宮城県共同募金会等を通じて被災地へお届けいたします。皆様の善意、大変ありがとうございます。

《宮城県共同募金へ…》

- 川崎町ボランティア友の会 様…14,017円 及び タオル等
- 民生児童委員協議会生活福祉部会 様…8,000円 及び 物品
- 匿名 様…3,000円

《丸森町へ…》

- 匿名 様…55,500円



11月4日(月) ボランティア活動



11月4日(月)川崎町から26名のボランティアに参加いただき、角田市内にて被災した家屋から家具などの運び出しや土砂の片づけ等を行いました。

ボランティアに参加された方々は少しでも力になれてよかったと話されていました。

福祉のつどい



10月5日(土)川崎町障がい者連絡協議会主催で、グラウンドゴルフ大会が開催されました。当日は風が強く肌寒い一日となりましたが、みなさん和気あいあいとプレーを楽しまれています。

川崎町ボランティア友の会視察研修

10月15日(火)川崎町ボランティア友の会は、震災後の復興状況として福島県南相馬市を視察してきました。津波の現場や放射性廃棄物等を保管している場所を、地元のボランティアさんと共に現地視察しています。南相馬市では原発事故による放射性物質の影響が未だに残っており、宮城県よりも復興が遅れている現状です。さらに台風19号の豪雨により再度被災された方もおり、改めて災害の恐ろしさを学んだ研修となりました。



ひとり暮らし 高齢者のつどい ほのぼの会

10月17日(木)65歳以上のひとり暮らしの方を対象とした日帰り旅行「ほのぼの会」を開催しました。

今年は山形県南陽の菊まつりにて菊を鑑賞、その後は米沢市にて上杉神社参拝を行っています。当日は天候にも恵まれて笑顔や会話が絶えず、参加された皆さん親睦を深められていました。



福祉体験学習

川崎町社会福祉協議会では、福祉体験をとおし、「ふだんのくらしのしあわせ」とは何かを考えてもらいながら、人として思いやりをもった心を育んでもらおうと、キャップハンディ体験や交流会などの福祉教育事業に取り組んでいます。

キャップハンディ体験

▶前川小学校

前川小学校は11月28日(木)、12月17日(火)に福祉体験を行いました。1～4年生は非利き手体験、5年生は車椅子体験を行いました。



▶川崎第二小学校

川崎第二小学校は12月11日(水)に、福祉体験を行いました。全学年を対象に点字や車椅子等のキャップハンディ体験を行いました。



▶川崎小学校

11月29日(金)、12月5日(木)に、4年生は点字体験、白杖体験、車椅子体験を行い、様々な障がいについて学んでいました。



～デイ交流会～

▶前川小学校

11月28日(木)は1～4年生、12月17日(火)は5年生の皆さんと交流会を行いました。歌や踊り、演奏を披露し、交流を楽しんでいました。



▶富岡小学校

12月5日(木)、3年生の皆さんと交流会を行いました。歌や踊りを披露し、児童たちが考えてきた工作などを一緒に作り楽しんでいました。



民生委員・児童委員が改選されました。

令和元年12月3日に民生委員児童委員の一斉改選があり、川崎町では34名の方に委嘱状が交付されました。民生委員・児童委員は、地域住民の立場に立って、さまざまな相談に応じ、その相談内容に応じて必要な支援が受けられるよう、関係機関へつなぐパイプ役になります。

● 川崎町民生委員・児童委員（主任児童委員）名簿 （敬称略）

担当地区	委員名	電 話	備考	担当地区	委員名	電 話	備考
裏 丁 上	鈴木 有子	84-2086	再任	小野・小沢・小松倉	三嶋 富美子	84-4043	新任
裏 丁 下 1	福島 まさ系	84-2684	再任	川 内 一 ・ 1	佐 藤 長子	84-5523	再任
裏 丁 下 2	大沼 まき子	84-4022	再任	川 内 一 ・ 2	中村 とみ子	84-5255	再任
本 町	佐 藤 陽子	84-6238	新任	川 内 一 ・ 3	佐々木 ミチ子	84-4617	新任
荒 町	菊 池 昭夫	84-2258	新任	川 内 一 ・ 4	富 樫 友則	84-4840	再任
中 町 上	及 川 邦子	84-5725	再任	川 内 二	峯 尾 幸一	84-5563	再任
中 町 下	佐 藤 たつ子	84-2771	再任	川内三・安達	北 きな子	84-5470	再任
新 町 ・ 山 長	大 宮 浩子	84-4588	再任	本 砂 金 上	佐 藤 昇	84-4291	再任
前 川 東	大 宮 うめ子	84-5181	再任	本 砂 金 下	沼田 美紀子	84-4391	再任
前 川 西	石 井 利江	84-4815	再任	支 倉 上	佐 藤 たみ子	86-2250	再任
青 根	佐 藤 敏子	87-2409	新任	支 倉 中	佐 山 ねね	86-2520	再任
立 野 上	追 木 三郎	84-2705	再任	支 倉 下	高 橋 さき子	86-2153	新任
立 野 下	大 宮 妙子	84-4712	再任	碁 石	佐 藤 弘幸	86-2215	再任
野 上 上	丹 野 悦子	84-2496	新任	支 倉 台 1	及 川 千津子	86-2373	再任
野 上 下	相 原 恒夫	84-2577	再任	支 倉 台 2	佐 藤 健彦	86-2571	再任
古 関	大 津 恵美子	84-4284	再任	主任児童委員			
笹 谷	鈴 木 新一	84-4085	再任	全 地 区	鈴 木 光春	84-4068	再任
				全 地 区	平 泉 和代	84-6410	再任

◎また、次の方々が令和元年11月30日をもって民生委員・児童委員を退任されました。
長い間ご苦労様でした。

<民生委員・児童委員>

沼田 恭子 さん（本町）	岡田 秀子 さん（野上上）
近江 夏子 さん（荒町）	大松 敏二 さん（小野・小沢・小松倉）
丹野 睦子 さん（青根）	佐藤 秀子 さん（川内一・3）
	永沢 利光 さん（支倉下）



かわさきシニアスポーツ大会



10月28日（月）川崎町B&G海洋センターにて、川崎町老人クラブ連合会主催による「第25回川崎シニアスポーツ大会」が行われました。今年も接戦となり桃チーム（前川東部・前川西部・立野・青根）が優勝、5連覇を果たしています。準優勝チームは青チーム（野上・古関・笹谷）、3位に緑チーム（川内北川・川内二・本砂金）となりました。

介護予防フェスティバル



11月16日（土）川崎町健康福祉センターにおいて、「介護予防フェスティバル」が開催されました。オレンジウォークでは時折小雨が降る寒空の中、町内をウォーキングし最後は参加した皆さん全員でゴールしました。屋内では豆ひろいや魚釣りゲームなどのレクリエーション体験コーナーや、認知の問題等について気軽に相談できるみかん喫茶、身体年齢や脳年齢が把握できるコーナー等、様々なコーナーがあり、来場された方は楽しまれました。

昼食は、食生活改善推進員お手製の地場産野菜カレーの提供、午後は仙台大学教授である千葉喜久也先生による講演及び、川崎こころ病院院長の石井洋先生によるディスカッションが行われました。

